

日本獣医生命科学大学
図書館司書さん
プレゼンツ

プードル好き 犬好きこそ 読むべき本

幾千、幾万とある本の山からお気に入りや
珠玉の一冊に出会うのはなかなか難しい。
そこで、日本獣医生命科学大学の図書館司書さんに
本の楽しみ方、選び方を伝授していただきます!!

Text : Masako Komuro

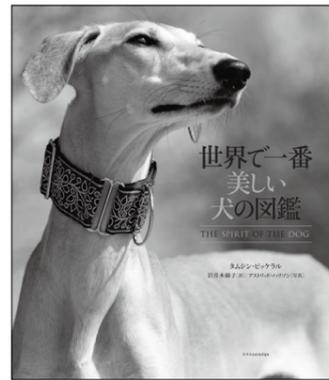
図書館には楽しい本との
出会いや発見が待っている!

日々、気忙しい過ごしていると、なかなか、ゆっくり本を選ぶ時間が取れませんよね。それゆえに今は、インターネットで本を注文する方が多いのかもしれない。

本を手にする場所はさまざまあると思いますが、図書館と書店との違いは、図書館にはすでに流通していない本が普通に並んでいるところ。買いたい、読みたいと思っても絶版になると書店からは消えてしまいます。また、図書館のよいところは分類がされ、お目当ての本が探しやすいことです。図書館では、小説などはだいたい著者名順ですが、「動物学」や「写真集」など分類ごとにまとまったコーナーも

あります。検索もできるし、場所がわからなくても館員さんが必ず教えてくれます。

何か気になる本があったら、気軽に図書館で探してみよう。そして、同じコーナーにある本も手に取って見てはかがでしよう。さらに、本の巻末の広告ページも要チェックです。好きな本の書評を検索して、好みの書評を見つけたら、その書評家のおすすすめ本を見てみるのもいいと思います。ちょっと難しそうなおサイエンス系の犬関連の本も、まずは図書館で探してみてください。犬あるあるの話題も多く、意外と面白い読めますよ。そして、お気に入りの本を発見したら、その関連の新作を書店やインターネットで買ってみるのも楽しいです。



ヘリオット先生奮戦記 (上下巻)
ジェイムズ・ヘリオット 著、大橋吉之輔 訳
各 840 円 + 税 ハヤカワ・ノンフィクション文庫

ヘリオット先生は、イギリスはヨークシャーの田舎に住む新米獣医。農家から呼び出されては、牛や馬、羊といった畜産さんから飼い犬、飼い猫まで診察する多忙な日々。早朝や深夜に叩き起こされたり、遠い道のりを駆け付けたりするのは日常茶飯事、珍騒動もしょっちゅう。それでもめげずに動物たちのために駆け回る奮戦記。欧米のベストセラーとなった傑作。BBC でドラマ化された。

世界で一番美しい犬の図鑑
タムシン・ピッケラル 著、アストリッド・ハリソン 写真、岩井木綿子 訳
3,800 円 + 税 エクスタレッジ

本書では 80 種以上の犬種それぞれの歴史に隠された物語を紐解き、人の心の中にどのようにして確固たる地位を占めるに至ったか、美しい写真と共に紹介。外見の特徴や毛色の種類、適性などはもちろん、それぞれの犬種について、その由来や特徴などについて読みごたえたっぷり。本書ではプードルのエレガントで聡明な雰囲気さが際立っている。

司書さん's VOICE

当館には「ドクター・ヘリオットの生きものたち」、「愛犬物語」がありますが、ヘリオット先生のシリーズはどれもおすすめ。全部持っていて時々読み返します。イギリスのカントリーライフを愛するもよし、個性的な人々や動物たちがヘリオット先生を振り回すコメディとして楽しむもよし。獣医

という職業の悲喜こもごもが、時にしみじみさせてくれます。犬もたくさん登場します。どのエピソードの犬も愛おしい。イギリス人にとって犬はそこにいることが自然な存在なのです。シリーズの多くは絶版ですが本書は現役です。過去作の復刊を全力で待っています!

司書さん's VOICE

文章が素晴らしい図鑑は拾い読みにもってこい。ゆっくり読書の時間が取れない時でも楽しむことができますが、本書はじっくり最後まで読んでしまうような図鑑です。美しく撮られた犬たちにはそれぞれ表情があり、作り手の愛を感じます。難しい名前や珍しい犬種について読むのもワクワクしま

すが、見慣れた犬種が美しい写真と共に紹介されているのも新鮮。子供にもおすすめです。犬・猫の図鑑をプレゼントした知人宅では、幼稚園児があつという間に親も読めないような犬の名前をすらすら覚えてしまったそうです。ご家族みんなで楽しんでみてはいかがでしょうか。

図書館利用案内

起業のための調査や翻訳作業、映画制作のための調べもの、裁判の準備、また、虫に刺された名前がわからないので調べたいなど、来館の目的はさまざま。夏休みの自由研究のために仲良く親子連れで来館する人も。珍しい動物の本、マニアックな食品の本、レアなペットのための専門書など、ニッチなニーズに対応可。もちろん、本探しの際には司書がお手伝いしてくれるから、気軽に声をかけてみて。



開館時間：平日9～21時、土曜日～15時30分、第3水曜日は午前中閉館
休館日：日曜日、祝日
学内試験や入試関連などで開館情報・利用条件が変更されるのでHPで確認を。司書は18時まで在館。館内資料の閲覧、部分複写（著作権の範囲内）可能。本の貸し出し、パソコンでの論文アクセスは不可。身分証明書必携。
●日本獣医生命科学大学付属図書館
東京都武蔵野市境南町1-7-1
☎0422-31-4151(代)
http://www.nvlu.ac.jp/library/

本の森に彷徨い、会いたかった本に出会う…… 読書に耽るひと時を堪能してほしい!

Twitterでの活動

Q ツイッターで本の紹介を始めたきっかけは?

A 幅広い分野からのリツイートから豊富な情報をゲット!

最初は開館情報などをお知らせしていましたが、それだけではなかなかフォロワーが増えず、利用者にも届かない。そこで動物や食品、自然科学系のニュース、大学内のケネルクラブのツイートをリツイートするようになりました。すると、「関連した本が図書館にある!」というニュースが気になりだして、その本についてもお知らせするようになりました。



Twitter
日本獣医生命科学大学付属図書館
@nvlulib

あまり書店で見かけないコアな本の話題が目押し。その他、開館情報を始め、ニュースやメディアに関連した動物や食品関連コメント、ニッチな書籍紹介など、興味の幅が広がるつぶやきでフォロワー数が上昇。ほぼ毎日更新中。

Q 今後、どのように SNS 発信を進めていきたい?

A ステキな本をたくさん紹介して必要な方に情報を届けたい!

世の中には実にいろいろな本があるにも関わらず、そういった情報は見えにくい。ブログの「この一冊」は、だいたい月1回の更新で、新刊本から古い本まで取り上げる「所蔵図書の紹介」をしています。当館に所蔵している動物医療、食品、自然科学などいろいろな分野から、幅広くセレクトしています。



眼が不自由な犬との暮らし方

～共に幸せに生きるために訓練をしよう～

キャロラインD.レヴィン 著、小林義崇 監訳、稲垣真央、田村明子 訳
3,800 円 + 税 緑書房

失明した愛犬とその家族が共に幸せに生きるためのガイドブック。飼っている犬が失明してしまったら、飼っている犬の中で1匹が失明してしまったら、それがボス犬、あるいは立場が弱い犬だったら、生まれつき視力がない犬を育てることになったら……。それらさまざまな境遇、あらゆる設定においてわかりやすく解説。さらに視覚と聴覚を失った犬との暮らしにも言及。

司書さん's VOICE

獣医学が発展してシニア犬も珍しくなくなりました。失明とまではいなくても、視力や聴力は衰えますし、健康状態の問題も出てきます。生活の中でトラブルが増えたと、飼い主さんも犬もストレスになります。何より「彼(彼女)は不幸なの?」と思うのはつらいこと。そうではないことを本書

が教えてくれ、寄り添ってくれます。障害のある犬と向き合う子供についても書かれていて、優しい本だなあと感じました。「必要のところから読んでください」という箇所が泣かれます。一度には背負えない、でも一歩ずつやっという姿勢に勇気をもらえます。本書が手がかりとなるご家庭に届くことを願っています。



子犬に脳を盗まれた!

～不思議な共生関係の謎～

ジョン・フランクリン 著、桃井緑美子 訳
2,600 円 + 税 青土社

硬派を自認する著者がプロボース! しかし彼女は結婚の条件として「子犬を飼う」と宣言する。それもよりによってプードル。自分のイメージがガタ落ちと騒ぐ著者を説得して、やって来たのは真っ黒なスタンダード・プードル。洗脳されまいと距離を置くものの、いつか犬という存在に取り付けられ、そのルーツや能力を調べ始めることに。サイエンライターとして活躍、ピューリッツァー賞を2度受賞。

司書さん's VOICE

近年、犬とオオカミの関係や歴史、犬の能力、人との違いなどについてサイエンスの立場から書かれた優れた翻訳書が数多く出版されています。それらの本の大きな特徴は、著者自身が犬を飼っていることではないかと思っています。著者は皆、自分と犬との体験から知得的スリリングなサイエン

スの旅に出かけていくのです。彼らの飼い犬たちについて作中で読めるのも魅力のひとつではないでしょうか。本書も聡明で才能豊かな「歌うプードル」チャーリーとツンデレ硬派記者との関係が中心にあるおかげでサイエンスな内容でありながらもとても読みやすく、心に残った一冊です。